

## 子どもたちの安心・安全のために 子ども見守り協議会が発足



7月24日(水)、中央公民館にて『大崎町子ども見守り協議会』の発足式が行われました。

これは、登下校中の子どもたちを犯罪や事件から守ることを目的に、17名で発足されました。

式では、会長・副会長の選出や協議会の正式名称、活動内容について話し合わせ、会長には地域安全モニターの山下幸男さんが就任されました。

今後は子どもたちの登下校の時間に合わせ、交代で見守り活動をしていくということです。

## 有事に備えよう！ 津波避難訓練を実施しました



7月13日(土)、大崎・大丸・菱田地区を中心に『津波避難訓練』が行われました。

これは、南海トラフ大地震による大規模災害を想定し、避難対策の検証や町民の防災意識の高揚を目的に行われました。

住民の方々は、避難場所への経路確認を行った他、大崎小学校では、児童の避難経路の確認や保護者への引き渡し訓練が行われました。

## 大崎校区で親子地域交流イベント 第14回フットベースボール大会



7月24日(水)から25日(木)の2日間、町中央運動公園において、大崎公民分館と大崎小PTA主催の「第14回集落対抗ナイターフットベースボール大会」が行われました。

7チームが各自治公民館から参加し、互いに親睦を深めながらチーム一丸で頑張りました。

決勝戦は延長戦にもつれるほど激しい試合展開となり、文化通りチームが優勝しました。

参加した保護者は「大きな怪我もなく、楽しくプレーできました。来年はチーム数を増やせるよう努力します。」と述べました。

## たくさん食べて元気いっぱい！ 土用の丑の日とうなぎ給食



7月26日(金)、大丸保育園でうなぎを使用した給食が出されました。

これは、『土用の丑の日』を控え養鰻業者である保護者から、約50尾のうなぎの提供を受け行ったもので、約40人の園児がうなぎに舌鼓を打ちました。

うなぎを食べた梶丸幸乙さん(5歳)は「甘くてとってもおいしいです！」と笑顔で食べていました。